

いとまん 市議会だより

第91号

平成26年9月5日発行

= 平成26年 第2回（6月）定例会 =



糸満漁港北地区にて行われた海・夏まつりin糸満（平成26年8月23日、24日）。写真は第26回糸満ふるさと祭り（8月24日）特設ステージで行われた米須青年会、喜屋武青年会、武富青年会のエイサーの様子。

議について～可決 委員会が設置されました。

第2回
定例会

平成26年度一般会計補正予算(第1号)修正可決
地域食材供給施設購入費1億36万9000円
建物調査算定業務委託料194万4000円を減額

平成26年第2回(6月)定例会

第2回定例会は、6月6日から6月20日までの15日間の日程で開催されました。

同定例会には、市長から人権擁護委員候補者の推薦に関する諮問4件、平成26年度糸満市一般会計補正予算(第1号)などの議案9件及び報告5件の提出がありました。

また、議員提出議案として意見書等の議案4件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので、ご参照ください。

平成26年度一般会計補正予算(第1号)

本案は、歳入歳出予算にそれぞれ2億3984万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ224億8071万

円とするものです。主な補正の内容は次のとおりです。

- ・障害児支援ヘルパー事業 459万円
- ・相談支援事業所サポート事業 1069万円
- ・法人保育園施設整備費補助金 4310万円
- ・特定地域経営支援対策事業 1億311万円

人権擁護委員候補者の推薦について

本件は、人権擁護委員法第6条第1項の規定に基づき委嘱される本市の人権擁護委員として、小嶺良信(こみねりょうしん)氏、金城政敏(きんじょうまさとし)氏、渡慶次英子(とけしえいこ)氏、神村逸子(かみむらいっこ)氏の4名を候補者として推薦するため同条第3項の規定により、議会の意見を求められました。

糸満観光農園の調査に関する決 9人を委員とする糸満観光農園調査特別



意見書

(第2回定例会・3件)

「30人以下学級の早期・完全実現」のための意見書（国提出）

あて先：内閣総理大臣、文部科学大臣

「30人以下学級の早期・完全実現」のための意見書（県提出）

あて先：沖縄県知事、沖縄県教育委員会教育長

「義務教育費国庫負担拡充」及び教育条件整備のための意見書

あて先：内閣総理大臣、文部科学大臣

本件は、新型インフルエンザ等対策特別措置法第8条第1項の規定により糸満市新型インフルエンザ等対策行動計画が策定されたので、同条第6項の規定により議会に報告されたものです。

糸満市新型インフルエンザ等対策行動計画について

本案は、平成25年度糸満市国民健康保険事業特別会計において、9億6810万円の歳入不足額が生ずるため、地方自治法施行令第166条の2の規定により、平成26年度歳入の繰上充用が必要となり、議会を招集する時間的余裕がないことから、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行ったので、同条第3項の規定により、これを報告し議会の承認を求められた議案です。

専決処分の承認について
(平成26年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算(専決第1号))

市政をたず

一般質問

平成26第2回定例会では、6月12日、13日、16日、17日の4日間にわたり、18人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧いただけます。

喜納 どのくらいの幅、長さで整備していくのか。
建設部長 全幅が9メートル、延長が760メートルで

三和中学校から真壁寺山に通ずる市道真壁前田原線については、毎日この道路を使用するものとして何度となく取り上げてきたが、今後の計画はどうなっているのか伺う。
市長 当該道路は、現況道路整備事業として一括交付金で本年度に工事を予定していたが、社会資本整備総合交付金事業に切りかえる必要が生じたため、整備計画を見直しているところである。当該事業は、歩道を含めた拡幅整備が可能となることから、現在、地域との意見交換を図り、事業期間5年をめどに次年度採択に向けて準備を進めている。

市道真壁前田原線の整備について



喜納 正治 議員



拡幅整備の事業採択に向けて準備が進められている市道真壁前田原線

ある。
喜納 今は車がすれ違ふときに、少し広いところで停止して対向車を待っているが、整備後は待たないでも交差できるか。
建設部長 現在の道路は約5メートルの中で車と人が交差しており、通行に支障になる部分があるが、今回の整備は、全幅9メートルのうち、道路部分が6・5メートル、歩道部分が2・5メートルを予定している。
喜納 私がいつも農村地域の道路の拡張工事について質問するのは、地域が過疎化しているからである。過疎化を食い止めるためにも道路は必要であることを強く申し上げてきた。当該道路の整備は長年の夢であり感謝する。

工業団地の市道整備について



上原 正次 議員

糸満工業団地（市道西崎23号線）の舗装整備については、何度となく取り上げており、市当局は検討するとしている。その後どうなったのか伺う。
建設部長 当該地域の道路の平坦性、ひび割れ調査、いわゆる道路ストック調査を実施し、調査が完了したことから現在調査の結果をもとに舗装整備の検討を進めている。市としては、市道西崎23号線を含む同地域の道路を年次的に整備していきたいと考えており、その中でも、最初に同地域で交通量及び道路規模の大きい市道D2号線の整備を進めたいと考えている。
上原 市道D2号線から市道西崎23号線まで含めた整備を議会ですっと取り上げてきたので、今回の答弁は大きな前



市道西崎23号線の起点

進である。糸満工業団地の方々も大変喜んでいと思うので、ぜひ早目に整備していただきたい。



玉村 清 議員

母子生活支援施設について

母子生活支援施設は、配偶者のない女子、またはこれに準ずる事情にある女子及びその児童を入所させて、生活、教育、就職など、あらゆる問題について相談、助言を行い、児童を中心とした保護育成を図り、自立を目的に支援する施設である。そこで伺いたい。

- ①本市の母子家庭世帯数。②20歳以下の母子家庭世帯数。
- ③本市の父子家庭世帯数。④市長は、母子生活支援施設が本市に必要だと思いか。

福祉部長 ①②③おおむね近似値であると考えられる平成26年5月末現在の児童扶養手当受給者数では、母子家庭世帯数は726世帯、そのうち20歳以下は5世帯、父子家庭世帯数は84世帯である。④本市の児童福祉の向上については、これまで糸満市次世代育

成支援対策行動計画を策定し、具体的な施策に取り組んできたところであるが、現在の計画では母子生活支援施設の整備予定はない。

玉村 県のひとり親世帯等実態調査によると、本市は南城市や豊見城市に比べてもひとり親世帯数が多いようである。また離婚率も高いのではないかと思う。ぜひ本市に当該施設を整備していただきたい。

市長 母子生活支援については、施設整備も含め、さまざまな施策が考えられることから次期次世代育成支援対策行動計画の策定において、市民ニーズを調査した上で、財政状況等を勘案しながら必要性を検討していく。



民生委員会が5月に視察を行った母子生活支援施設 浦和寮 (浦添市)



伊敷 幸昌 議員

南山城跡について

南山城跡は14世紀から15世紀前半の三山時代に沖縄県南部地域を支配した南山王国の本拠で、南山王の居城と伝えられており、歴史的に価値の高い市指定の城跡である。そこで伺う。①これからの調査計画について。②市指定遺跡となつているが、上位ランクに格上げできないか。③格上げにより観光資源としての価値が高くなる。市当局はどのように認識しているか。

教育長 ①南山城跡保存調査事業は、文化庁及び県文化財課の指導のもと、平成22年から進めている事業であり、5年目となる平成26年度は、南山城跡西側の高嶺小学校体育館周辺部の発掘調査を実施する。平成27年度以降は継続して周辺グスクまで範囲を広げて調査を進める計画である。

②現在進めている保存調査事業で得られた資料をもとに上位指定を目指していく。③琉球王国のグスク及び関連遺産群が世界遺産に登録されて以降、沖縄のグスクに対する関心が高まってきており、歴史学習や観光で訪れる人も年々ふえてきた。南山城跡については上位指定を受けて、環境整備が進めば、市の観光資源の1つとして価値が高まるものと認識している。



高嶺小学校グラウンド周辺の城壁

伊敷 高嶺小学校グラウンド周辺の城壁は草が繁茂している。貴重な遺跡でありながら手入れされていないのは残念だ。観光資源としての価値を高めるためにも周辺まで清掃していただきたい。



新垣 新 議員

IR統合リゾートについて

① IR統合リゾートのメリット、デメリットを市当局はどのように考えているか。② 議会では賛成反対を問わずIR調査特別委員会が立ち上がり議論を展開しているが、市当局も担当職員を配置して調査研究すべきではないか。企画開発部長 ①メリットとしては、国内外からの観光客の誘致やMICEの振興、カジノ税収入などの新規財源の創出、地域の雇用促進や経済波及効果が見込まれる。デメリットとしては、ギャンブル依存の増加や自殺、犯罪の誘発、周辺生活環境の悪化などが予想される。②企画開発部内に他の業務を担いつつであるが担当職員を配置している。

育費や税金も安いという大きなメリットがあるが御存じか。企画開発部長 医療費等の内容については把握していない。

新垣 デメリットの部分だが、シンガポールでは、年間12万円を払って会員IDカードをつくり、カジノに入るとさも100ドル支払わなければいけないなど、国民に対して厳しいカジノ入場規制がある。そのため一般人がギャンブル依存症になる心配はない。また犯罪の誘発もなく、治安もいい。デメリットはほぼ改善されている。市当局は、IRについて認識不足のところがあるので、ぜひ先進地を視察し、調査研究していただきたい。



IR統合リゾートについて報じる新聞記事

①食物アレルギーの対象児は何名か。②各学校に対応の手引書が必要だと思うが配布状況は。③食物アレルギー対策検討委員会及び作業部会の早期設置を求める。教育長 ①学校給食での配慮が必要な児童生徒は小学校40名、中学校40名であり、前年度と比較すると増加傾向にある。②市内養護教諭研究会が独自に作成した手引書で対応している。教育委員会としては、本年度糸満市独自の「食物アレルギー対応の手引き」を作成し、各学校に9月をめぐりに配布し活用できるように準備をしている。③食物アレルギー対応の手引き作成のための協力者会議を7月に立ち上げ、市内養護教諭会や給食センター職員、市内校長会、PTA代表、関係課等で構成し、



菊地 君子 議員

学校給食における食物アレルギーの対応について

食物アレルギーへの対応について検討していく。菊地 本市には食物アレルギー対応の実施要綱がないが、策定する意思はあるか。教育委員会指導部長 協力者会議の中で食物アレルギーを持つ児童生徒への対応及び学校給食対応実施の基準、学校生活管理指導法の扱い方、緊急時の対応も含めて検討する。菊地 他府県では、エピペンの使用ができて、食物アレルギーによるアナフィラキシーショックで子供の命が奪われたというケースもある。こういうことがないようにしっかりと対応できる仕組みをつくっていただきたい。



糸満市立学校給食センター調理室内

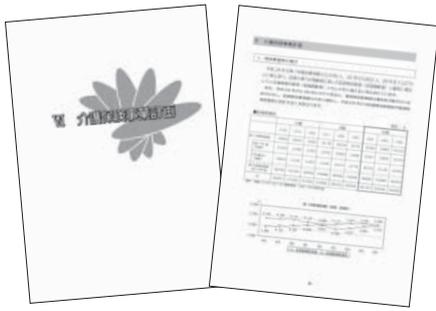


砂川 金次郎 議員

2025年問題について

団塊の世代が2025年に全て75歳以上の後期高齢者になり、未曾有の超高齢社会となる。政府は、介護が必要になっても高齢者が住みなれた場所で暮らせる地域包括ケアシステムの構築に向けて、具体的な議論が進められている。そこで何う。2025年問題についてどのように認識しているか。

福祉部長 医療費、介護保険給付費の増大、さらに認知症高齢者やひとり暮らし高齢者の増加も見込まれ、医療、介護、福祉サービスの社会保障と財政のバランスが崩れると指摘されている。砂川 この問題に対応するためには地域包括ケアシステムの構築が大変重要だと思うがその認識を伺う。福祉部長 2025年をめど



第5期介護保険事業計画

に、住まい、医療、介護、予防、生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を行う必要があると認識している。

砂川 「地域包括ケアシステム推進連絡協議会条例」を制定している自治体もあるが、糸満市でも条例を制定する考えはないか。

福祉部長 同条例は地域包括ケアシステムの構築を推進するため、医療、介護の関係機関及び団体等で地域の課題とサービスの提供体制を検討する目的で制定するものである。本市では第6期介護保険事業計画を本年度中に策定する予定であり、その中で条例の必要性を検討してきた。

②3月30日と4月6日に高干瀬振興会集会所において、施設の建てかえを予定した当初の事業計画案についての説明会を実施し、高干瀬区民の同意が得られている。③当初の計画では施設を建てかえることになっていたが、新たな計画においては、施設の改修に変更された内容となっている。

①跡地利用計画の進捗状況。②高干瀬区民への事業説明会はいつ、どこであったか。③事業計画案の変更について。

総務部長 ①株式会社コスモ総業から5月30日付で糸満IT振興センター事業計画書が提出されている。現施設を改修し、2階建て面積1300坪の施設で800名の雇用を想定した計画となっている。

**旧糸満ボウリング場跡地
利用計画について**



玉城 安男 議員



安全・安心な跡地利用が望まれる

玉城 内容が異なるのであれば、再度、地域の同意を得るべきだと思うがどうか。

総務部長 地域の同意を得ることを条件としているので、今回の変更についても地域の同意がなされているか、建物の所有者に確認を求めたい。

玉城 昭和47年10月に建築された建物であり、補強だけでは厳しいのではないか。何かあれば市も土地の所有者として責任を問われないか。

総務部長 火災にも遭った建物であり、安全性という面では十分に注意して対応したい。

玉城 計画が何度も変更されており、本当に大丈夫なのかと心配している。しっかり相手と調整をして、いい建物をつくってほしい。

**武富地区急傾斜地崩壊危険区域の
防災対策工事について**



當銘 真栄 議員

當銘 今年度調査して対応するとのことだが、20年余りかかって

武富ハイツ内急傾斜地の防災対策工事の県との調整状況はどうなっているか。

市長 これまで県に対し、市当局及び市議会からの要請活動等の結果、本年度に県が現地調査業務を委託すると聞いています。県に確認したところ、委託業務をまだ発注してないとのことである。現地調査の結果から対策の道筋が得られることから、本市としては早期の発注を促していくとともに、この問題の解決に向けて今後とも県と協議を重ねていきたい。

ようやく進展したと思う。住民は最近の大雨でのマスコミ報道を聞くと大変不安がっていた。住民の生活の安全安心、不安を取り除くためにも、一刻も早く対応するよう、市長のほうから県へ要請をしていただけないか。

市長 まずは委託業務を早急に発注させるようにしっかりと働きかけをしたい。そして、現地調査の結果を踏まえて、今後どういった対策に取り組むことができるのか県と相談をして、早目にこの問題が解決できるように努力していきたい。



武富地区急傾斜地崩壊危険区域



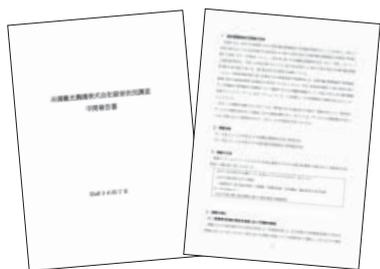
浦崎 暁 議員

第3セクター糸満観 光農園株式会社の 財務悪化問題について

①観光農園株式会社に対する市の調査において、現段階で明らかになった問題点。②観光農園の財務状況についての市の考え。③社長である上原裕常市長の責任について。
経済観光部長 ①資本金を運転資金として使用していたことから、会社設置から5年間で資本金の75%を毀損し、その後は借金で借金を返す自転車操業により雪だるま式に負債がふえ、増資の措置を講じなければ資金が枯渇すること回避できない状況である。②部門別損益や損益分岐点等の分析結果を踏まえると、事業性が乏しく破綻の蓋然性は極めて高いと思われる。③まずは株主総会において取締役会から提案された特別清算、会社の解散、そして清算人選

定の議案を可決されるように最大限取り組んでまいりたい。

浦崎 この問題は糸満市を大きく揺るがすような問題かと思う。国民の税金、市民の税金が投入されてきた施設であり、生産農家の方々など観光農園に熱意を注いできた方もたくさんおられる。現時点での社長の責任は非常に重いと思う。市長の言葉を伺いたい。
市長 今現在、プロジェクトチームを立ち上げて、その内容や原因を追究しているが、実態として資金繰りが悪く、特別清算の手続を踏みたいと考えている。6月27日の株主総会で決議ができるように努めたい。

糸満観光農園株式会社経営状況調査
中間報告書

新垣 安彦 議員

西崎陸上競技場内 フィールド(芝)の 整備について

本6月定例会に、糸満市サッカー協会から「西崎陸上競技場の改修工事に伴うフィールド(芝)の整備について(要請)」の陳情が提出されているが、市当局の見解を伺う。
建設部長 同競技場は平成3年に施工し23年が経過しており、雑草等の混入があり良好な状態ではなく、芝の整備の必要性は認識している。県事業である芝人育成事業が平成27年度以降も継続するのか確認し、事業導入後の芝生の管理費用、指定管理者との調整、財政面も含め検討したい。
新垣 糸満市の子供たちのサッカー人口もふえている中で、芝の状態がよくないというのは非常に問題である。早急に芝の張かえについても取



西崎陸上競技場内フィールド(芝)

り組んでいただきたいが、一括交付金を活用できないか。
建設部長 芝の整備については芝人育成事業を検討している。芝生の適正管理について、機械等の購入に一括交付金が充てられるか検討したい。
新垣 各種大会が開催され、競技者のけがにもつながるので、もっと力を入れていただきたい。サッカーが野球と同等レベル以上の普及率となっているが、現状について教育長の見解を伺う。
教育長 サッカー人口もどんどんふえているが、糸満市にはサッカー専用のコートがなく、何とかしてあげたいという思いがある。専門部の方々と話をして、考えていきたい。



金城 敦 議員

基地交付金について

基地交付金の趣旨を伺う。
市長 米軍や自衛隊の施設が所在する市町村へ財政上の影響等を考慮し、使途が制限されない一般財源として総務省から毎年度交付されるものがある。
金城 基地交付金を周辺自治会に優先的に使えないか。
総務部長 基地交付金は固定資産税の代替的なものとして国から交付されるもので、一般財源として取り扱っている。特定の目的に使用できない財源であるが、基地周辺という特殊事情があるので必要に応じて努力したい。
金城 平成24年度にカメラリーダーは運用されているはずだが、基地交付金が少なくなっているのはなぜか。
総務部長 基地交付金の対象は、自衛隊が使用する飛行場



与座岳分屯基地ガメラレーダー

や演習場、通信施設及びそれらの施設の用に供する固定資産、土地、建物、工作物となっている。ガメラレーダーは自衛隊の装備機材だということ、対象にはなっていないという説明を受けている。
金城 ガメラレーダーが国防上、重要な役割を果たしているにもかかわらず基地交付金の対象にならなければ、糸満市にとって電磁波の不安をまき散らす迷惑施設でしかない。防衛省、総務省に対して市長は交付金の対象となるよう要請する気はあるか。
市長 以前にも防衛省あるいは自衛隊へお願いをしているが、今後とも引き続き関係省庁へ要請をしていきたい。

国吉 必ずしもこの6月定例会で議決する必要はないと思

う。
経済観光部長 株主総会で決議された場合に特別清算に入るのにはもう確実だと思われる。清算人から土地の所有者である糸満市にレストランを買い取ってほしいという要望が来る可能性が高い。今年度の予算として計上しないといけないので、今の時期に予算計上をしても早くはないと思う。
国吉 裁判所から話が来るまでにどのぐらい期間があるか。
経済観光部長 決りまでの間、約6カ月と聞いている。
国吉 9月定例会でも十分に間に合うと思っている。今この時点で議決する必要はないと思う。

ある。
国吉 糸満市が50%の株を持つている中で、観光農園のレストランが民間に渡ると考えているか。
経済観光部長 特別清算手続に入ると、清算人と裁判所が財産の清算に向けての手続をするので、糸満市が100%買えるという保証はなくなる。
国吉 必ずしもこの6月定例会で議決する必要はないと思

糸満観光農園レストラン施設の購入について



国吉 武光 議員

提出された資料を見てもこの会社の再建は厳しい。レストラン購入に、税金を投入するのはいかがなものか。
経済観光部長 特別清算手続が行われた場合に、市の所有地の中に新たに他の権利が設定されることは好ましくない。観光農園の有効活用の上からも市による購入が必要である。



糸満観光農園レストラン施設

うが。
経済観光部長 株主総会で決議された場合に特別清算に入るのにはもう確実だと思われる。清算人から土地の所有者である糸満市にレストランを買い取ってほしいという要望が来る可能性が高い。今年度の予算として計上しないといけないので、今の時期に予算計上をしても早くはないと思う。
国吉 裁判所から話が来るまでにどのぐらい期間があるか。
経済観光部長 決りまでの間、約6カ月と聞いている。
国吉 9月定例会でも十分に間に合うと思っている。今この時点で議決する必要はないと思う。

新島区等の一方通行交通規制の見直しについて



西平 賀雄 議員

大である。全線開通後にやるということだが、早目にできるようにお願いしたい。全線開通後というのはいつごろか。
建設部長 全線開通後に検討するという話をしたが、隣接している中では特4号線が大きな道路だと思う。特4号線が全線開通をして、交通状況を踏まえて考えたい。完成は平成26年度の予定である。
西平 この沿線には、最近ほとんどアパートが建ってきているので、この建築中のアパートの方々もずっと迂回をしないといけないという状況になる。地域住民がこのアパートに住みやすいようにするために、一日も早くお願いしたい。



市道特4号線

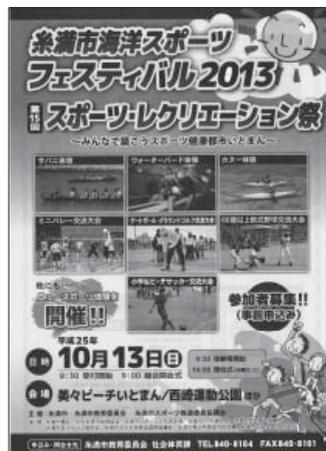


金城 悟 議員

スポーツ振興について

①糸満市海洋スポーツフェスティバルはことしも開催を予定しているか。②前年度で使われた予算を伺う。③アクアスロン大会を開催する考えはないか。

教育長 ①10月12日、体育の日を予定している。②総予算額は139万5000円で、一括交付金として111万6000円、一般財源として27万9000円となっている。③多種目に渡る競技であることから、各種目の競技団体が運営の主体となる。したがって、沖縄県トライアスロン連合が主体となって運営可能であれば、当協会と安全面や予算、役員配置等協議して開催



糸満市海洋スポーツフェスティバル 2013パンフレット

可能か検討していきたい。**金城** 一昨年、昨年の種目から変動はあるか。**教育委員会指導部長** 種目について変更は予定していない。昨年度と同じ種目で開催する予定である。

金城 新しい種目を取り入れることで本市を訪れる参加者はふえ、経済活性化につながると思うがどうか。**教育委員会指導部長** 昨年度に準じて行う予定という回答をしたところである。議員提案のアクアスロン大会が可能かどうか検討していきたい。

金城 先日、沖縄県トライアスロン連合の会長と話をする機会があった。糸満市が開催する意思があれば、沖縄県の連合会はお手伝いするという話をいただいた。ぜひ、アクアスロン大会を新しい種目として開催してほしい。



長嶺 一男 議員

観光協会の取り組みについて

①南部広域観光協会の活動状況を伺う。②これまでの成果をどう評価し、また課題があればその内容を伺う。

経済観光部長 ①観光資源の調査、修学旅行の誘致、民泊受け入れ体制づくり、体験メニューづくり、体験活動指導者の育成等の活動を行っている。②南部広域として取り組んだことで、民泊受入事業が実現し、登録世帯数や受け入れ生徒数がふえている。事務局及び各市町の観光協会の努力を評価する。組織内の連携をさらに強化することが課題と考えている。

長嶺 受け入れ生徒の実績が、本市の場合、平成24年度が13名であったが、平成25年度が1093名という数字まで上がっている。6市町の受け入れ生徒数が2990名

で、その36・6%を本市で受け入れている。大変評価したい。以前に体験観光ガイドブックを活用して全国を対象にした体験型修学旅行の誘致活動に努めるという答弁をしているが、その件を確認する。**経済観光部長** 去年は、糸満市観光協会も滞在型観光を目指そうとさまざまな取り組みを行ったことが今回の結果になっている。

長嶺 先日、市の観光協会から議会向けの説明会があった。本当に意気込みが違うなという感想を抱いた。今後とも連携を強化して頑張ってもらいたい。期待しながら、声援を送っていききたい。



糸満市物産センター遊食来(ゆくら)内にある糸満市観光協会事務所



大田 守 議員

観光農園について

①プロジェクトチームを立ち上げ、全数字をチェックし、再建計画の資料づくりをするか。②経営陣の責任についてどのようになっているか。

経済観光部長 ①部門別損益や損益分岐点等の分析結果を踏まえると、財務状況が非常に厳しく、資金が枯渇している中、再建計画の策定ができない状況にある。②市が申し上げることはできない。

大田 観光農園事業の最大の責任は、今の社長体制にあると思うがどうか。**市長** 市からの側面的な支援として、雇用再生特別事業を活用してホームページの開設、特産品の開発、地域資源活用事業を活用して県外への販路先の開拓などを行ってき



糸満市観光農園有効活用企画提案事業
について報じる新聞記事

た。しかし、資金そのものも枯渇しており、今新たな資金調達とも非常に厳しい状況に陥っている。残念ながら会社そのものを清算しないといけない段階に至っている。しかしながら、観光農園そのものは存続しているので、有効活用提案事業で採択した企業を活用しながら観光農園そのものの再生を図っていきたい。

副市長 原則として担保に供することはできないという規定がある。ただし、事前に承認を得た場合はこの限りではないという規定もある。

比嘉 レストラと観光農園株式会社登記簿を確認したが、平成18年に抵当権が設定されている。補助金の入った建物に抵当権が設定できるか。

比嘉 レストラと観光農園株式会社登記簿を確認したが、平成18年に抵当権が設定されている。補助金の入った建物に抵当権が設定できるか。

経済観光部長 ①会社設置後5年間で資本金の75%を毀損し、平成17年の観光農園開園後も財務状況改善が図れず、借入金で借金を返す自転車操業により、資金が枯渇することを回避できない状況にある。

**糸満観光農園株式会社
の抵当権設定について**



比嘉 譲 議員

比嘉 今議会で、公庫からの借入れの抵当権設定について、要件を満たしているから問題ないというような話があった。平成19年のJAからの借り入れについてはどうか。

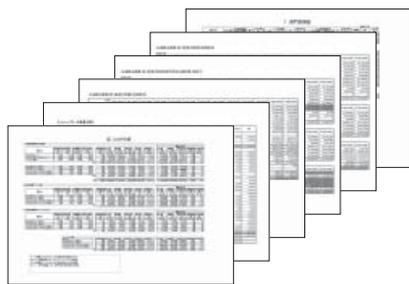
副市長 現段階において、国の承認をとったという書類はまだ確認されていない。

比嘉 この抵当権の設定は違法ということか。

経済観光部長 主務大臣の承認を受けなければ違反となる。

比嘉 違法に抵当権を設定登記させて、財産の価値を下落させたという行為は会社への背任行為と考えられるがどうか。

副市長 基本的には会社側で判断すべきかと考えている。



8月6日市ホームページで公開された
糸満観光農園株式会社の貸借対照表等

議会を傍聴してみませんか、どなたでも傍聴できます

9月定例会の日程は、決まり次第FMたまん(76.3MHz)で放送いたします。傍聴を希望する方は、本会議当日、市役所4階本会議場までお越しください。傍聴するにあたっては、議事に支障を来しますので私語を慎み、携帯電話のマナーを守りましょう。本会議中は庁舎1階ロビーのテレビでも放映しています。

詳しくは市議会事務局まで
(098-840-8100)

